

人材ニーズ調査

結果報告レポート

平成22年2月

株式会社リアセック

目次

第1部	調査概要	0
1.	調査概要.....	1
2.	回答者プロフィール.....	2
第2部	調査結果編	4
第1章	新卒採用の状況.....	5
1.	2009年卒の新卒採用数.....	5
2.	2010年卒の新卒採用数.....	6
3.	留学生の採用状況.....	7
4.	大阪観光大学卒業生の採用状況.....	8
第2章	新卒採用の方法.....	11
1.	新卒採用における利用媒体・経路.....	11
2.	採用の絞り込みでの重視点.....	14
第3章	新規採用者に求める能力.....	18
1.	新規採用者（大学卒）に求める能力.....	18
2.	大阪観光大学の卒業生に求める能力.....	24
第4章	大阪観光大学の卒業生の感想.....	27
1.	大阪観光大学の卒業生の感想.....	27
第3部	学生へのメッセージ	29
1.	学生の時に学んでおくべきことについて.....	30
2.	学生のうちに経験しておくべきことについて.....	31
3.	入社後の仕事について.....	32
4.	当社の求める学生像について.....	33
5.	男子学生に向けて.....	34
6.	女子学生に向けて.....	34
7.	その他.....	34

第 1 部 調査概要

1. 調査概要

(1) 調査対象

大阪観光大学様とお付き合いのある企業様 1030 社（うち 31 社はあて先不明。有効発送数は、999 社）

(2) 調査期間

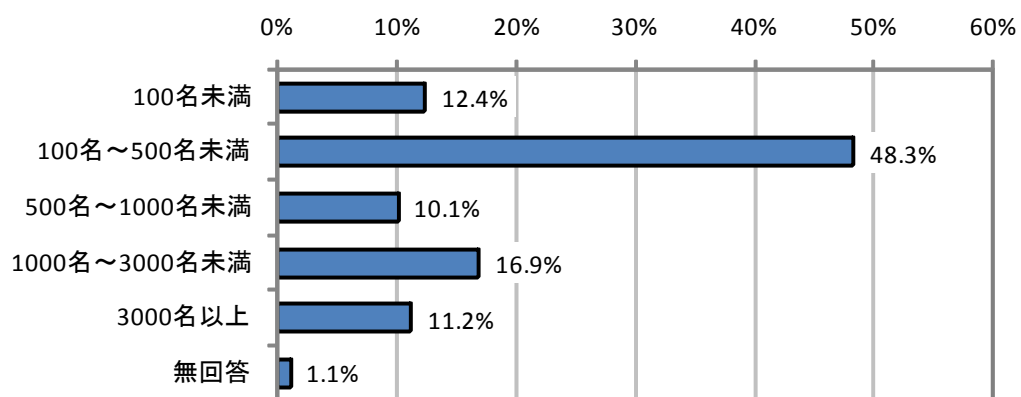
・2009 年 12 月 4 日（金）～2010 年 1 月 15 日（金）

（回収〆切は、2009 年 12 月 18 日（金）だが、上記期日までの回収票を集計に含めている。）

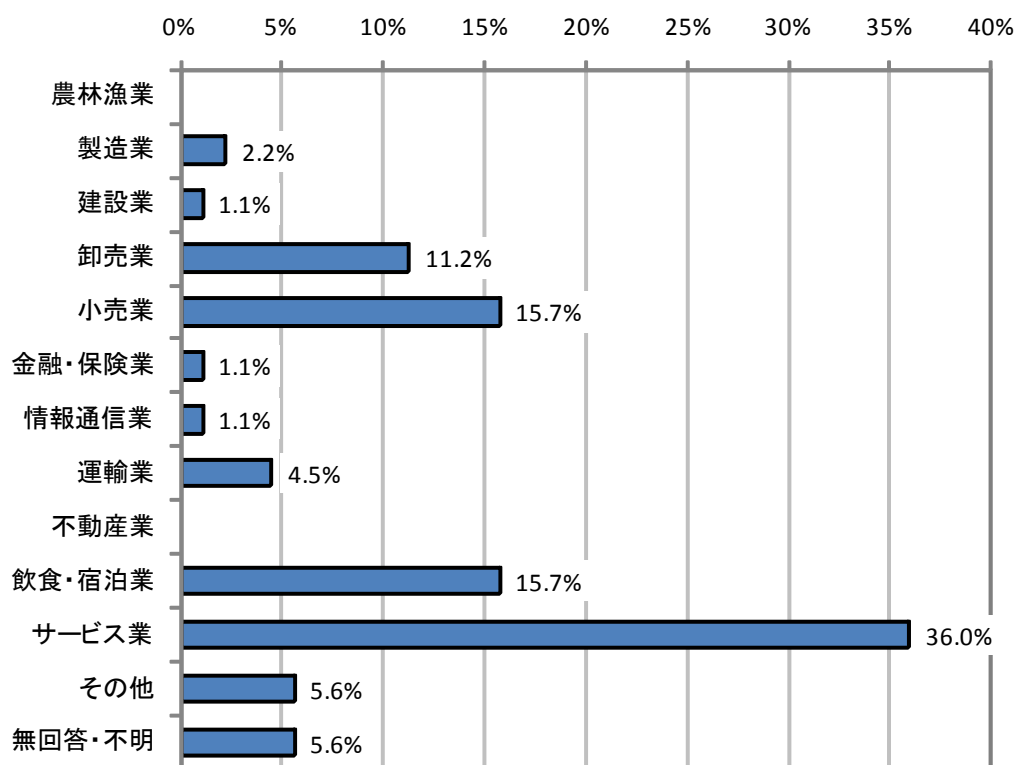
2. 回答者プロフィール

回答者のプロフィールは、以下の通り。

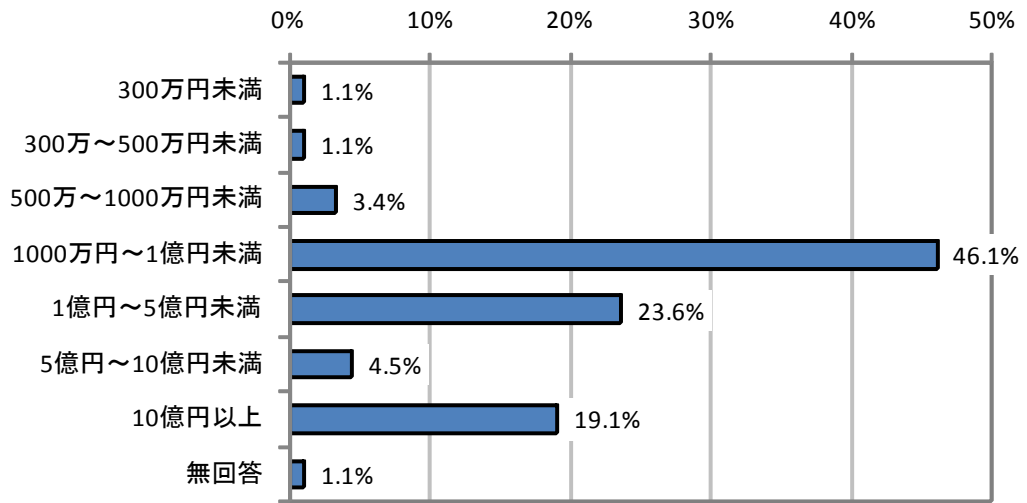
図表 1-1 従業員数



図表 1-2 業種



図表 1-3 資本金



第 2 部 調査結果編

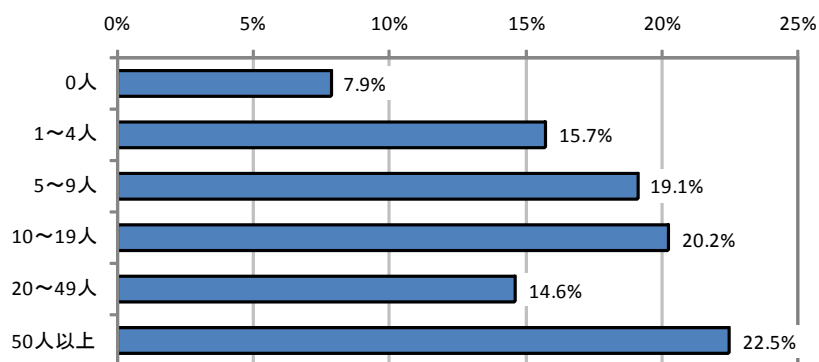
第1章 新卒採用の状況

1. 2009年卒の新卒採用数

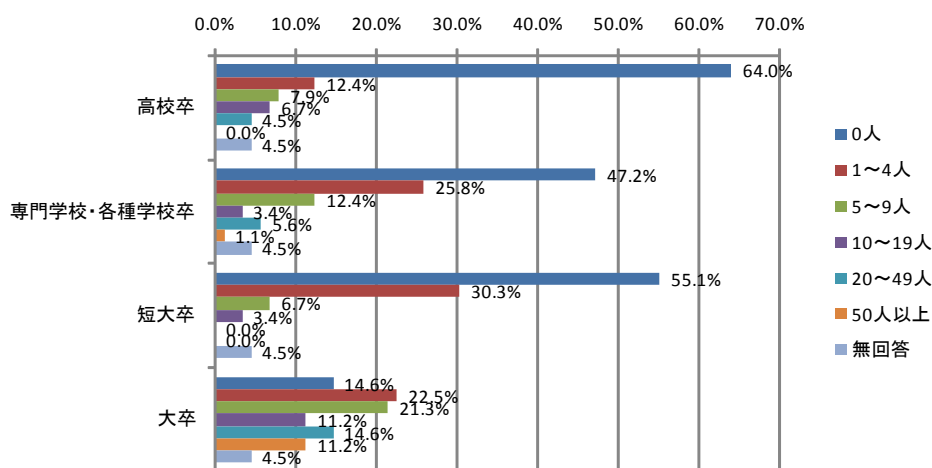
問1 貴社における新規学卒者の正規社員の採用状況についてお答えください。
学歴別の採用人数についてもお答えください。

- 回答企業の2009年卒の新規学卒者の正規社員の採用数は、「50人以上」が22.5%、「10～19人」が20.2%。
- 大卒に限ってみると、「1～4人」が22.5%、「5～9人」が21.3%となっている。

図表 1-1 2009年卒の採用数



図表 1-2 学歴別 2009年度の採用数

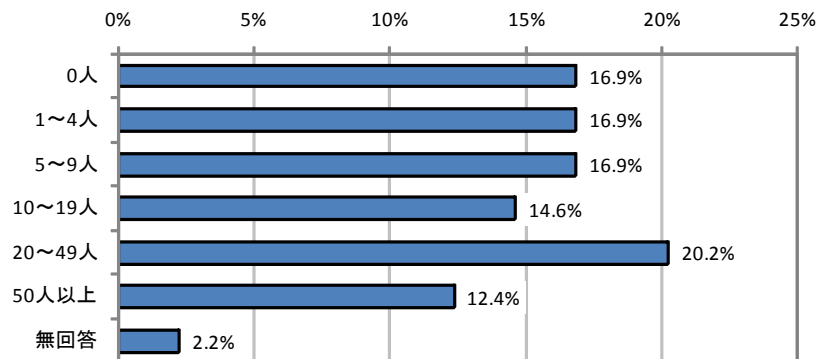


2. 2010年卒の新卒採用数

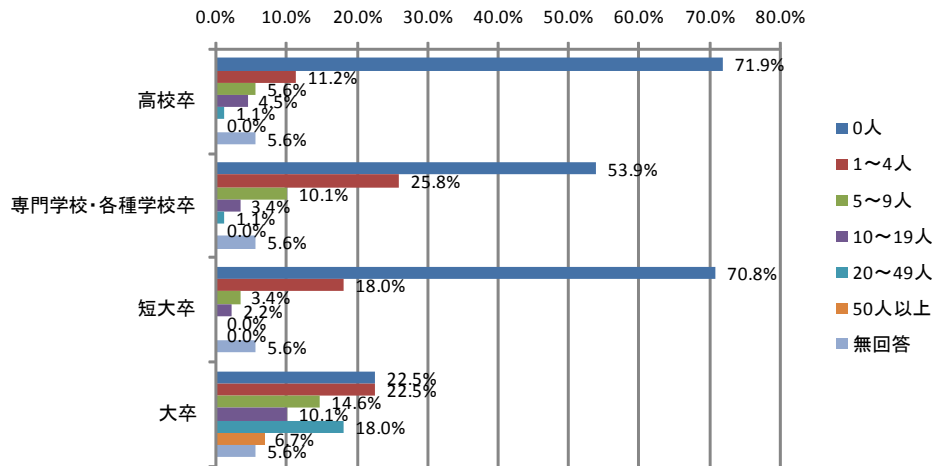
問2 貴社における、来春（2010年卒）の採用状況をお聞かせください。

- 回答企業の2010年卒の新規学卒者の正規社員の採用数は、「20～49人」が20.2%と最も割合が高い。2009年と比べて、採用数が減少傾向にあることがうかがえる。
- 大卒に限ってみても、「0人」が22.5%となっており、企業が採用を差し控えている傾向にあることがわかる。

図表 1-3 2010年卒の採用数




図表 1-4 学歴別 2010年度の採用数

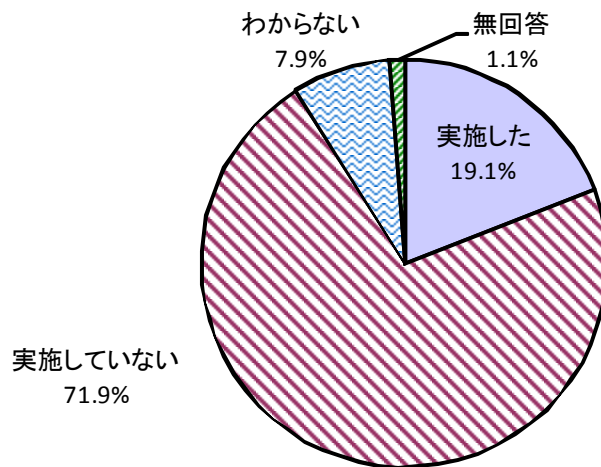


3. 留学生の採用状況

問3 貴社における、留学生の採用状況についてお答えください。

 回答企業のうち、留学生を採用しているのは2割弱となっている。


図表 1-5 留学生の採用状況



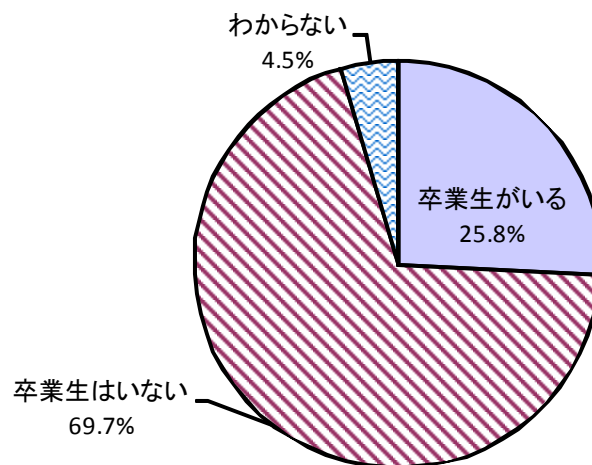
4. 大阪観光大学卒業生の採用状況

問4 貴社には大阪観光大学の卒業生がいますか？

■全体傾向

 回答企業のうち、「大阪観光大学の卒業生がいる」割合は、25.8%。

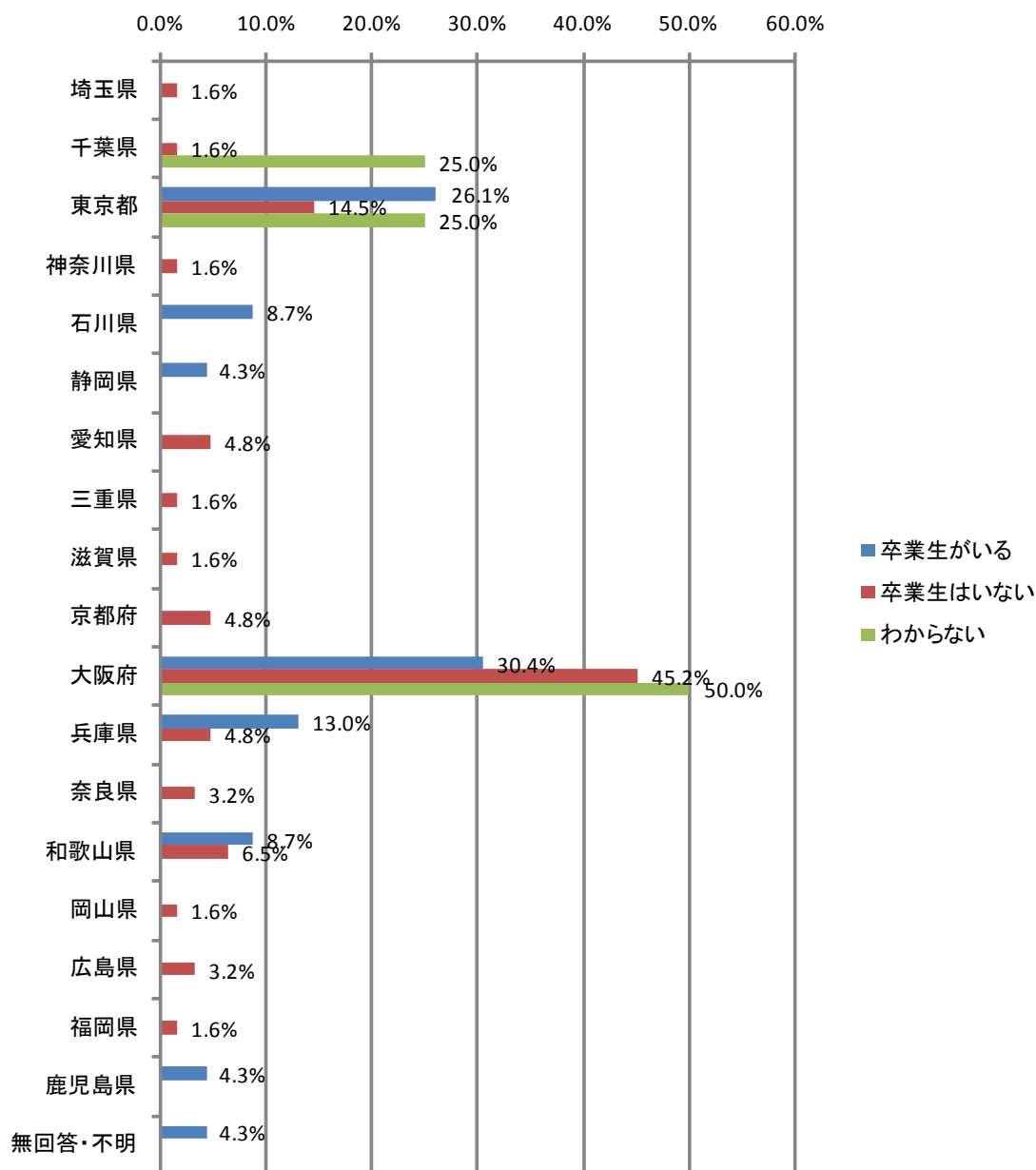
図表 1-6 大阪観光大学の卒業生の採用状況



都道府県別

大阪観光大学の卒業生のいる企業は、卒業生がいない企業と比べて、「東京都」「大阪府」の割合が高い。

図表 1-9 大阪観光大学の卒業生の採用状況別 都道府県構成比



第2章 新卒採用の方法

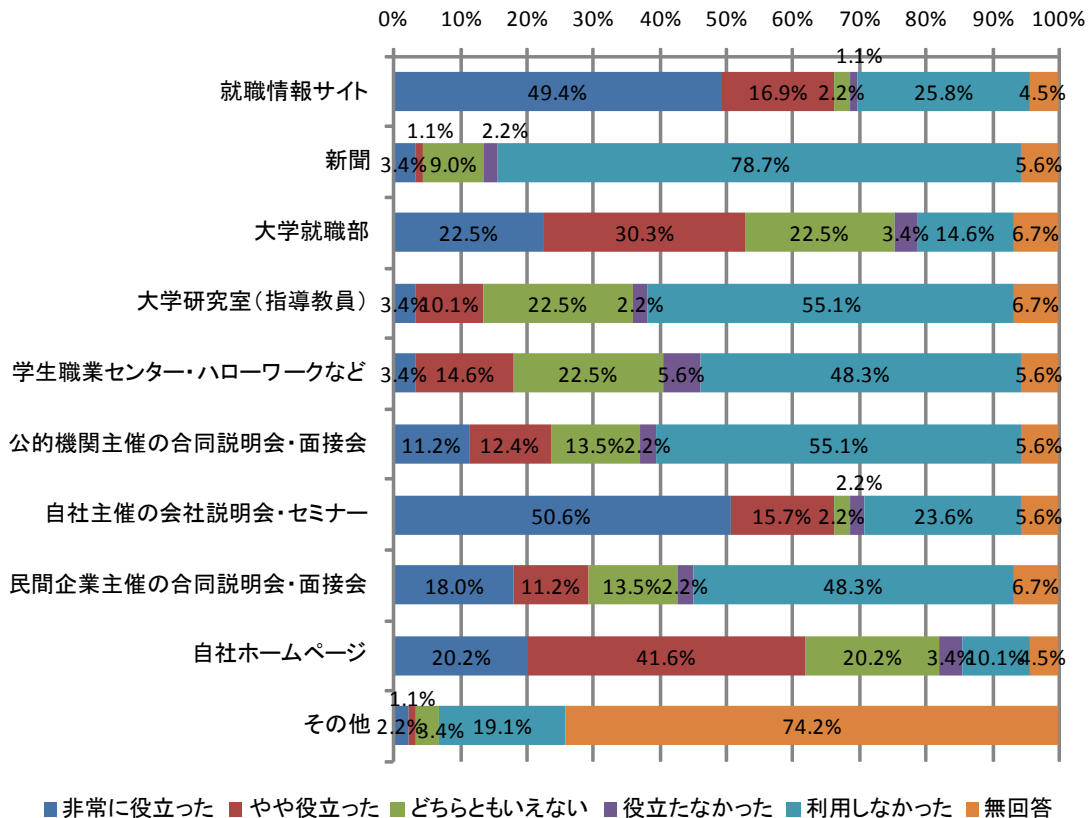
1. 新卒採用における利用媒体・経路

問5 今年度、貴社では採用についての様々な情報を学生に伝えるうえで、以下のような媒体や経路はどの程度役に立ったと評価していますか。

■全体傾向

- 回答企業が、新卒採用において「役に立った（非常に役に立った+やや役に立った）」と評価している媒体・経路は、「就職情報サイト（66.3%）」「自社主催の会社説明会・セミナー（66.3%）」「自社ホームページ（61.8%）」。
- 次いで、「大学就職部（52.8%）」を役に立ったと評価している。「大学研究室（指導教員）」を役に立ったと評価している割合は、13.5%にとどまる。

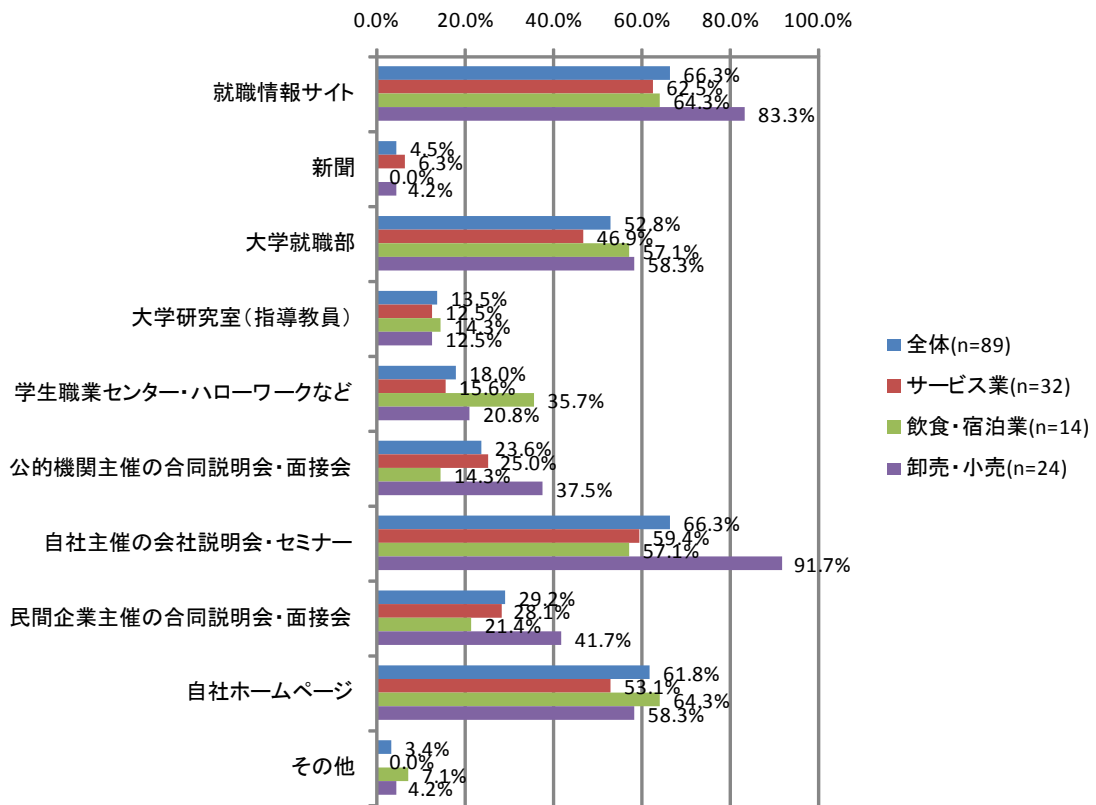
図表 2-1 新卒採用における利用媒体・経路



■業種別

- 業種別では、卸売・小売業において「自社主催の会社説明会・セミナー（91.7%）」
「就職情報サイト（83.3%）」を役立った（非常に役立った+やや役立った）と評価している割合が高い。
- 飲食・宿泊業では、「自社ホームページ（64.3%）」を役立ったと評価する割合が、
他の業種に比べ高い。

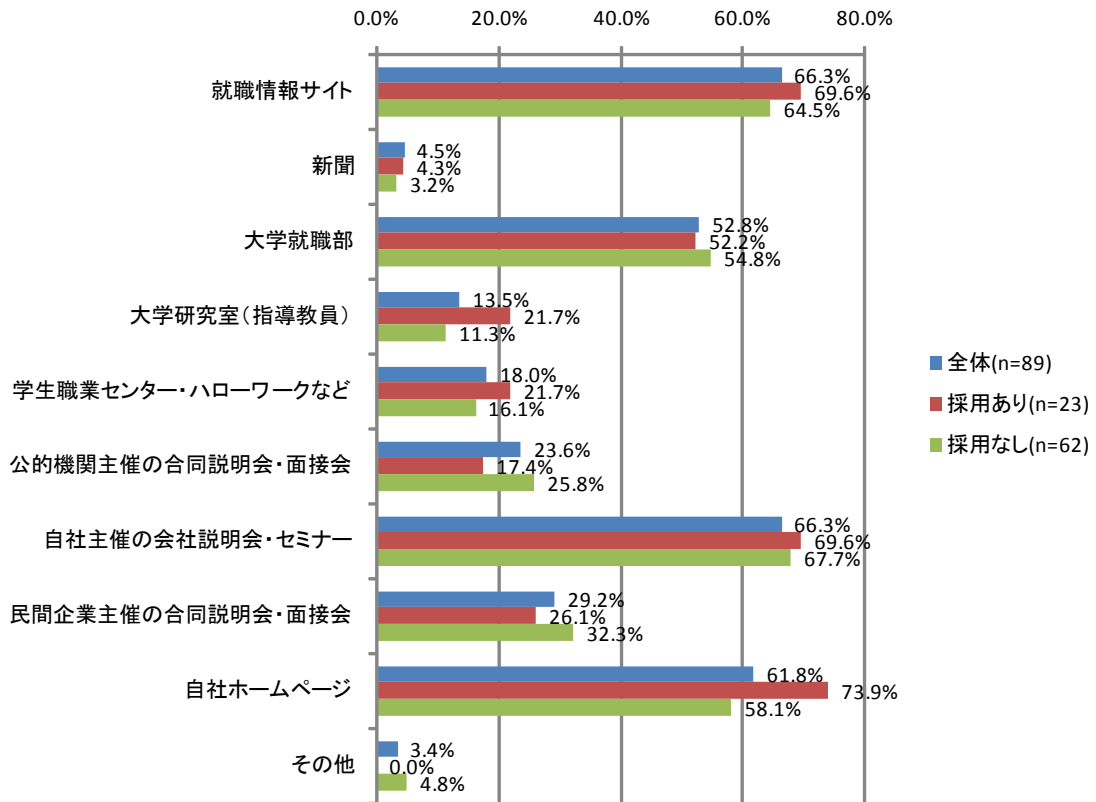
図表 2-2 業種別 新卒採用における利用媒体・経路（役立った・計の割合）



■採用有無別

大阪観光大学の卒業生の採用有無別では、採用ありの企業において「自社ホームページ（73.9%）」を役立った（非常に役立った+やや役立った）と評価している割合が、採用なしの企業と比較して高い。

図表 2-3 採用有無別 新卒採用における利用媒体・経路（役立った・計の割合）



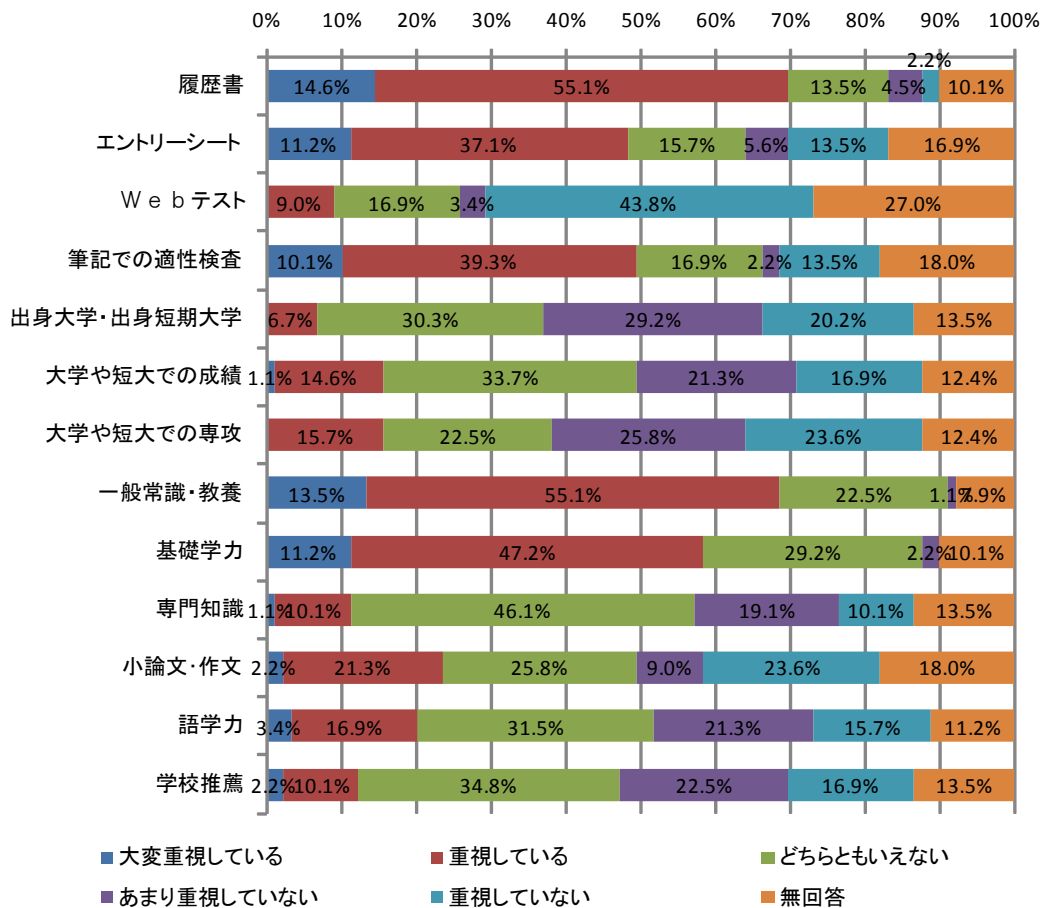
2. 採用の絞り込みでの重視点

問6 貴社の採用の絞り込みにあたっては、どのような点を重視しましたか。それぞれについて5段階の選択肢の中から最も適切なものを選び、○をつけてください。
また、より重視したものの上位3つを選び、一番右の欄に○でご記入ください。

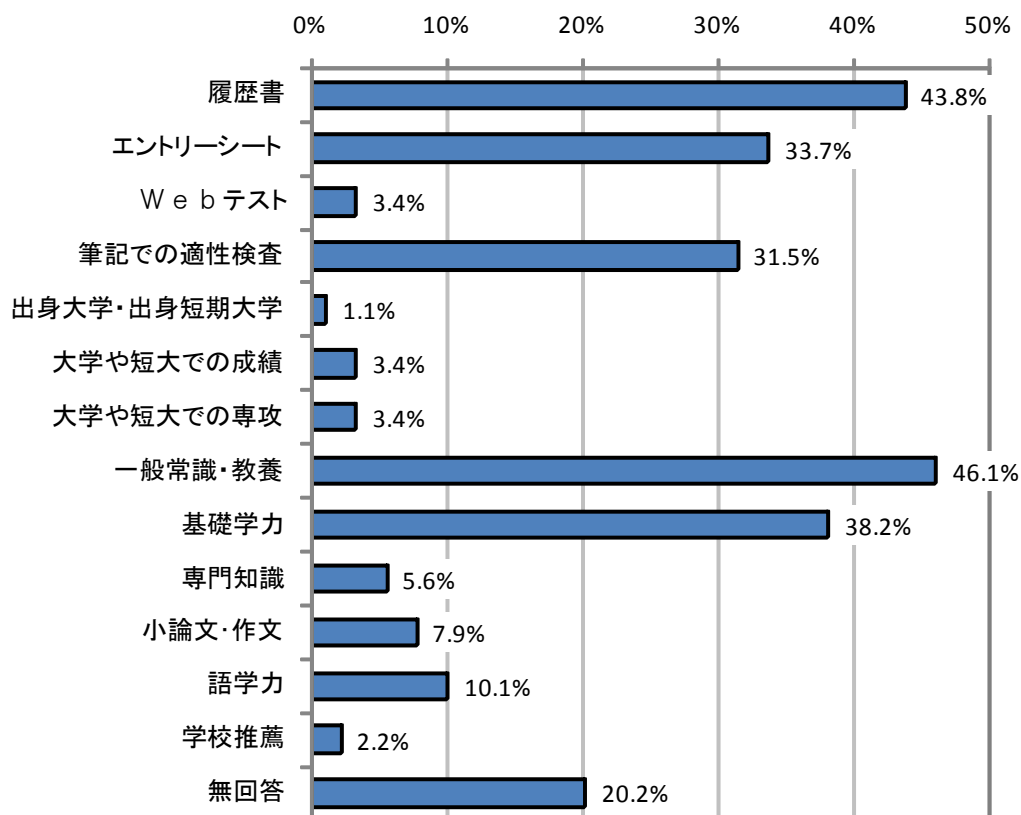
■全体傾向

- 回答企業が、採用の絞り込みで「重視している（大変重視している+重視している）」点は、「履歴書（69.7%）」「一般常識・教養（68.5%）」「基礎学力（58.4%）」。
- 上位3つを選んでも、同様に「一般常識・教養（46.1%）」「履歴書（43.8%）」「基礎学力（38.2%）」の割合が高い。

図表 2-4 採用の絞り込みでの重視点



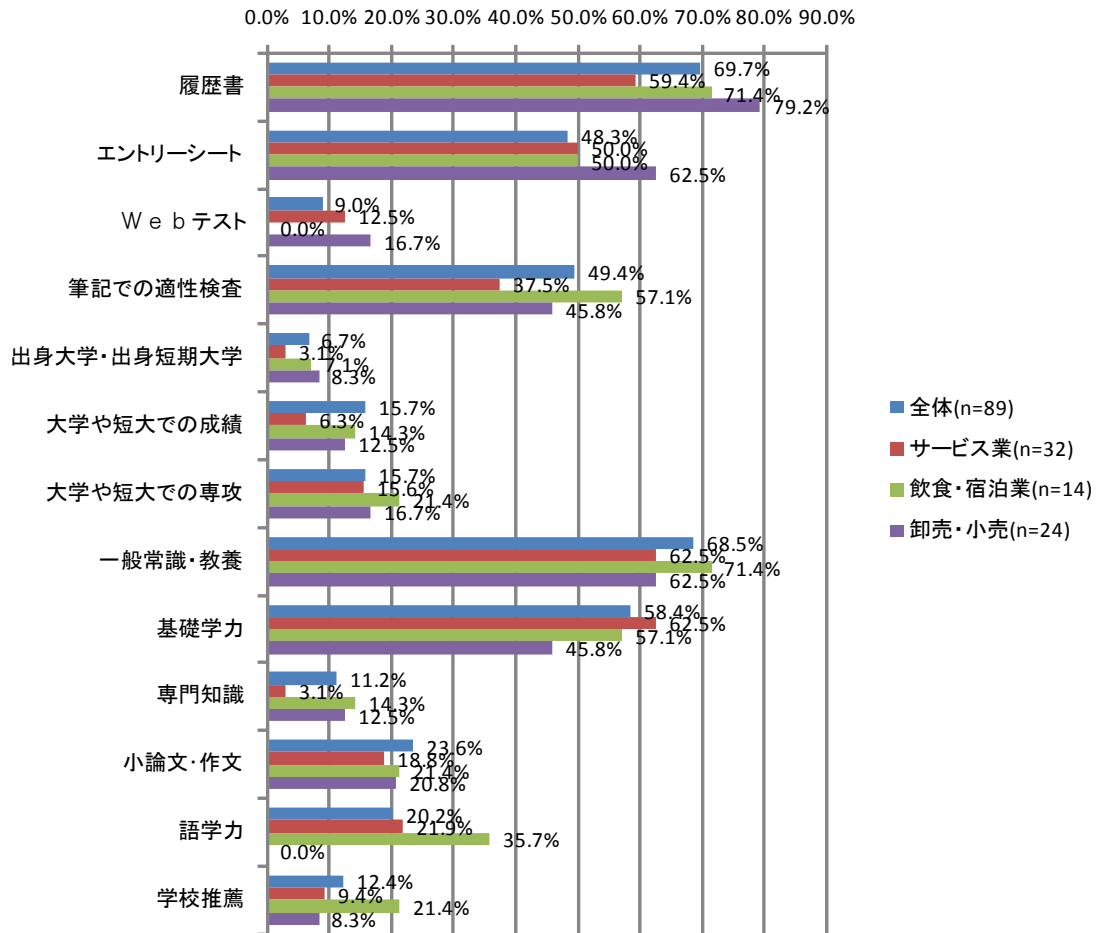
図表 2-5 採用の絞り込みでの重視点：上位3つ



■業種別

- 業種別にみると、卸売・小売業では、「履歴書（79.2%）」「エントリーシート（62.5%）」を重視している（大変重視している+重視している）割合が高い。
- 飲食・宿泊業では、他業種と比較して「一般常識・教養（71.4%）」「筆記での適性検査（57.1%）」「語学力（35.7%）」「学校推薦（21.4%）」を重視している割合が高い。
- サービス業では、他業種と比較して「基礎学力（62.5%）」を重視している割合が高い。

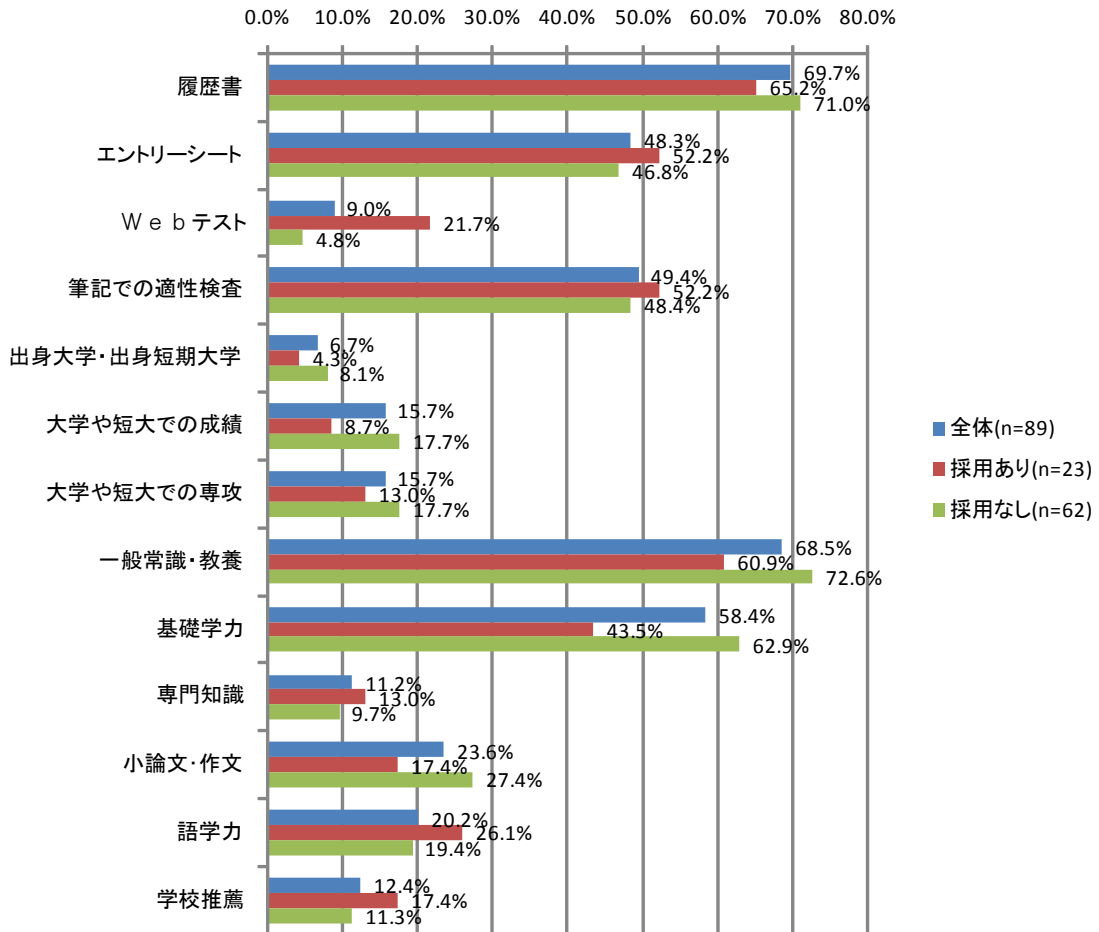
図表 2-6 業種別 採用の絞り込みでの重視点（重視している・計）



■採用有無別

- 大阪観光大学の卒業生の採用有無別では、採用なしの企業は、採用ありの企業と比較して、「一般常識・教養（72.6%）」「履歴書（71.0%）」「基礎学力（62.9%）」「小論文・作文（27.4%）」を重視している（大変重視している＋重視している）割合が高い。
- 一方で、採用ありの企業は、採用なしの企業と比較して「エントリーシート（52.2%）」「筆記での適性検査（52.2%）」「語学力（26.1%）」を重視している割合が高い。

図表 2-7 採用有無別 採用の絞り込みでの重視点（重視している・計）





第3章 新規採用者に求める能力

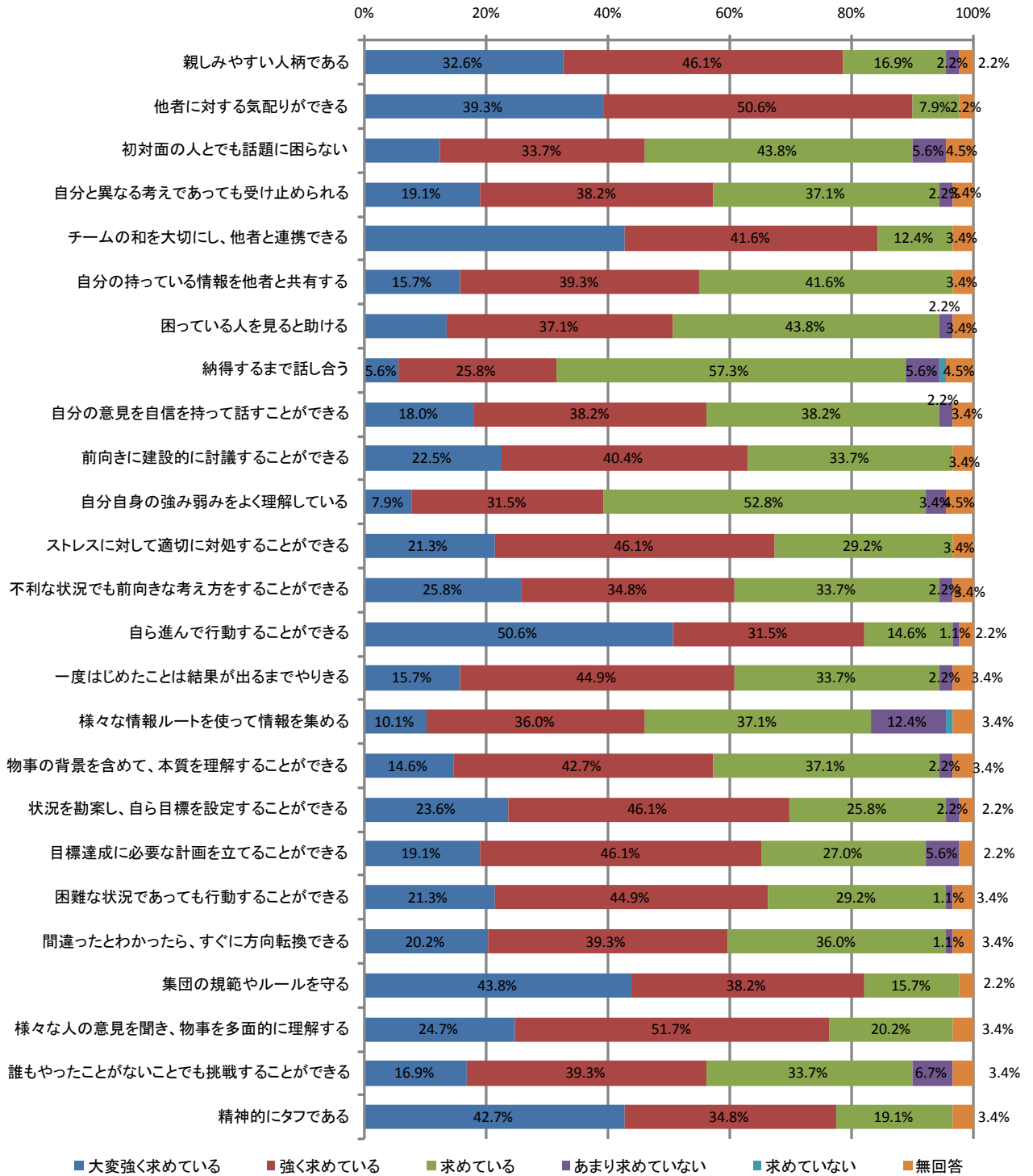
1. 新規採用者（大学卒）に求める能力

問7 貴社が新規採用者に求める能力（学歴別）は、どのような能力でしょうか。以下のそれぞれの能力について、5段階の選択肢の中から最も適切なものを選び、○をつけてください。

■全体

-  回答企業が、大学卒の採用者に「強く求めている（大変強く求めている＋強く求めている）」能力として、「他者に対する気配りができる（89.9%）」「チームの和を大切にし、他者と連携できる（84.3%）」「集団の規範やルールを守る（82.0%）」など、集団における調和性・規律性に係わる能力を求める傾向にある。
-  さらに「自ら進んで行動することができる（82.0%）」も、強く求めている割合が高い。

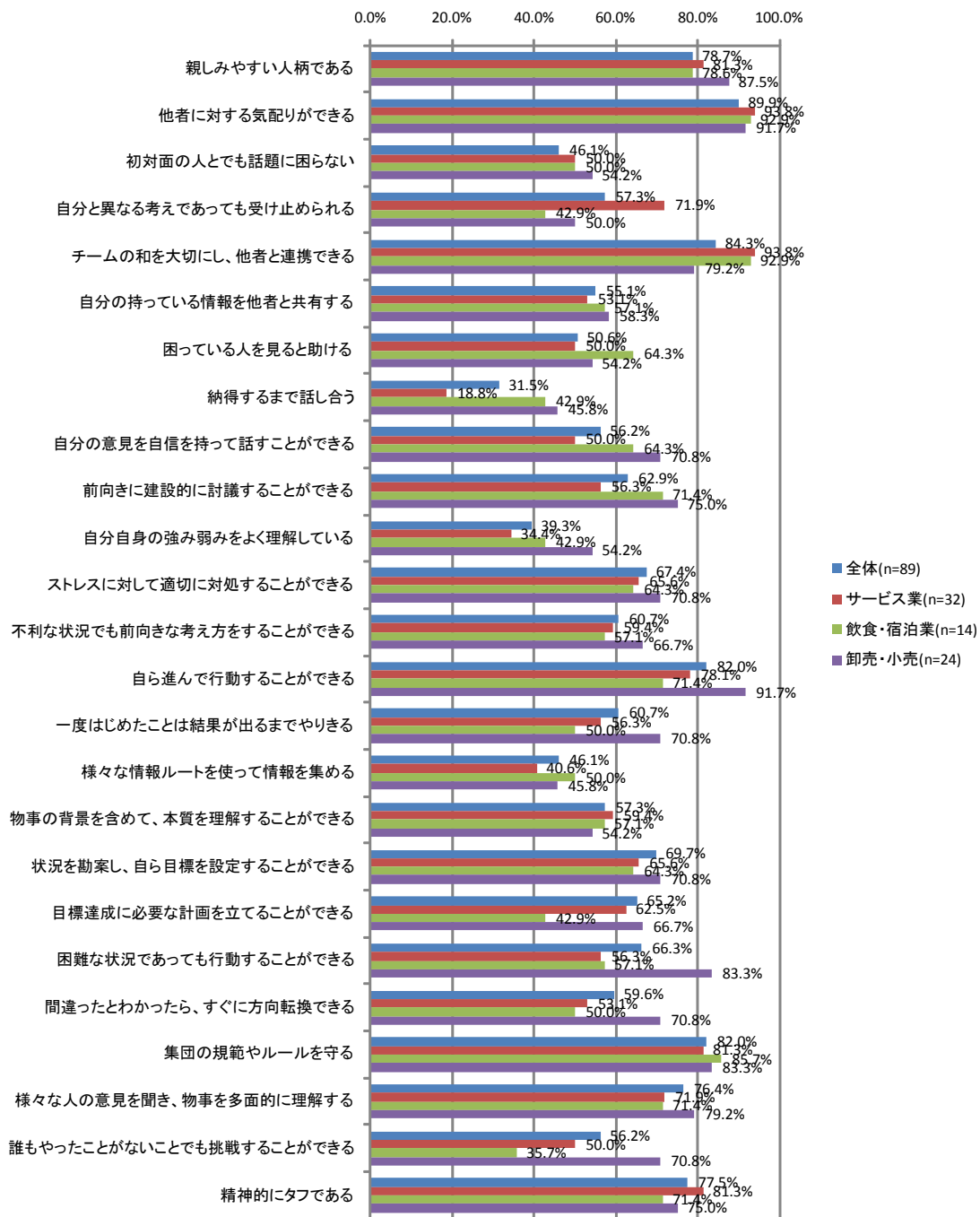
図表 3-1 新規採用者（大学卒）に求める能力



■業種別

- 業種別にみると、卸売業・小売業では「自ら進んで行動することができる（91.7%）」
「困難な状況であっても行動することができる（83.3%）」能力を強く求めている
（大変強く求めている＋強く求めている）割合が、他の業種と比べて高い。
- 飲食・宿泊業では、「集団の規範やルールを守る（85.7%）」「困っている人を見ると助ける（64.3%）」能力を強く求めている割合が、他の業種と比べて高い。
- サービス業では、「他者に対する気配りができる（93.8%）」「チームの和を大切に
し、他者と連携できる（93.8%）」「精神的にタフである（81.3%）」能力を強く求
めている割合が、他の業種と比べて高い。

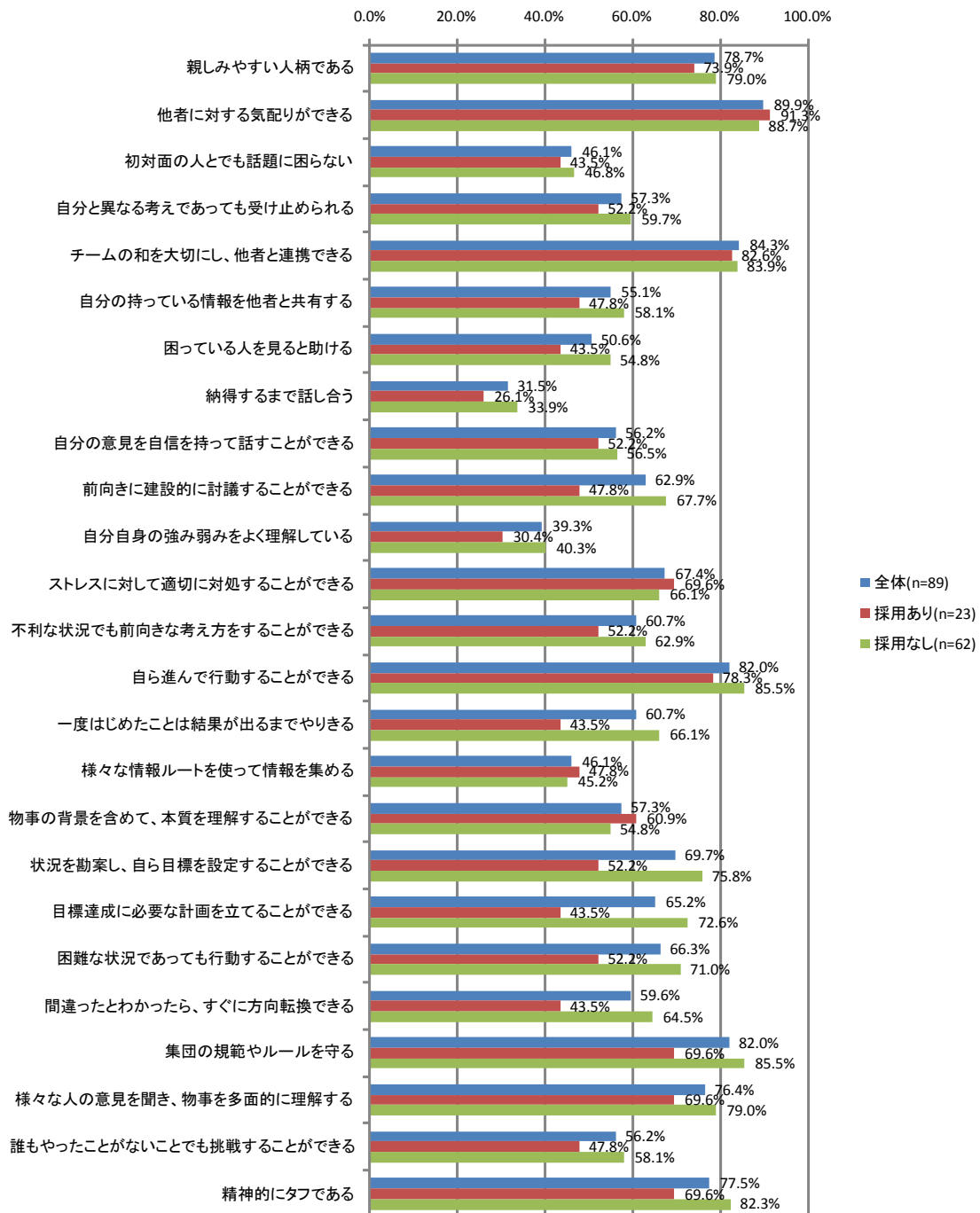
図表 3-2 業種別 新規採用者（大学卒）に求める能力（強く求めている・計）



■採用有無別

- 採用有無別にみると、採用ありの企業は、「他者に対する気配りができる(91.3%)」「能力を強く求めている(大変強く求めている+強く求めている)割合が、他と比べて高くなっている。
- 一方、採用なしの企業は、「目標達成に必要な計画を立てることができる(72.6%)」「状況を勘案し、自ら目標を設定することができる(75.8%)」「一度はじめてことは結果が出るまでやりきる(66.1%)」「間違たとわかったら、すぐに方向転換できる(64.5%)」能力を強く求めている割合が、採用ありと比べて20~30ポイント程度高い。

図表 3-3 地域別 新規採用者（大学卒）に求める能力（強く求めている・計）



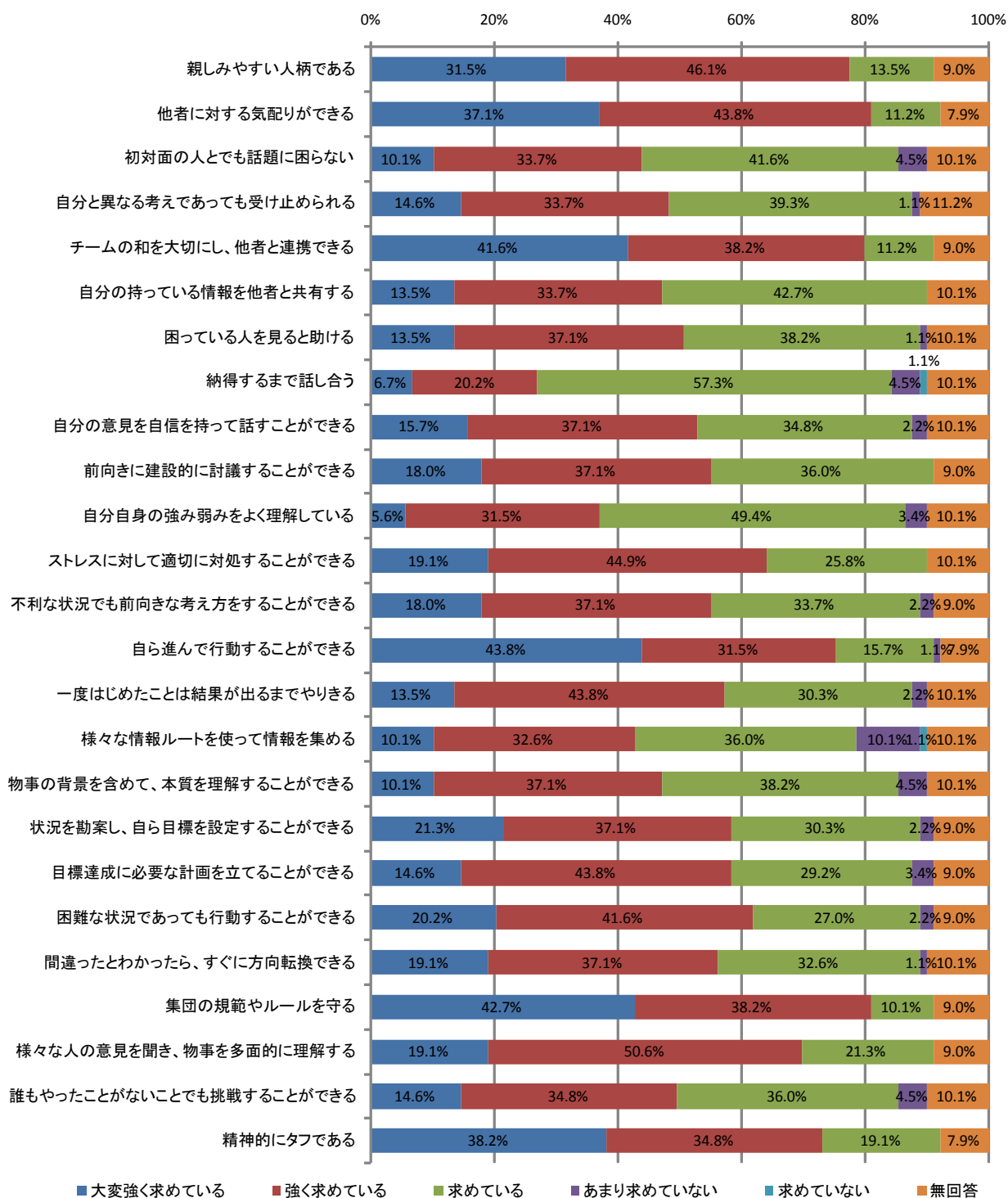
2. 大阪観光大学の卒業生に求める能力

問8 貴社が大阪観光大学の卒業生に求めている能力は、どのような能力でしょうか。以下のそれぞれの能力について、5段階の選択肢の中から最も適切なものを選び、○をつけてください。
また、より求める上位3つの能力を一番右の欄に○でご記入ください。

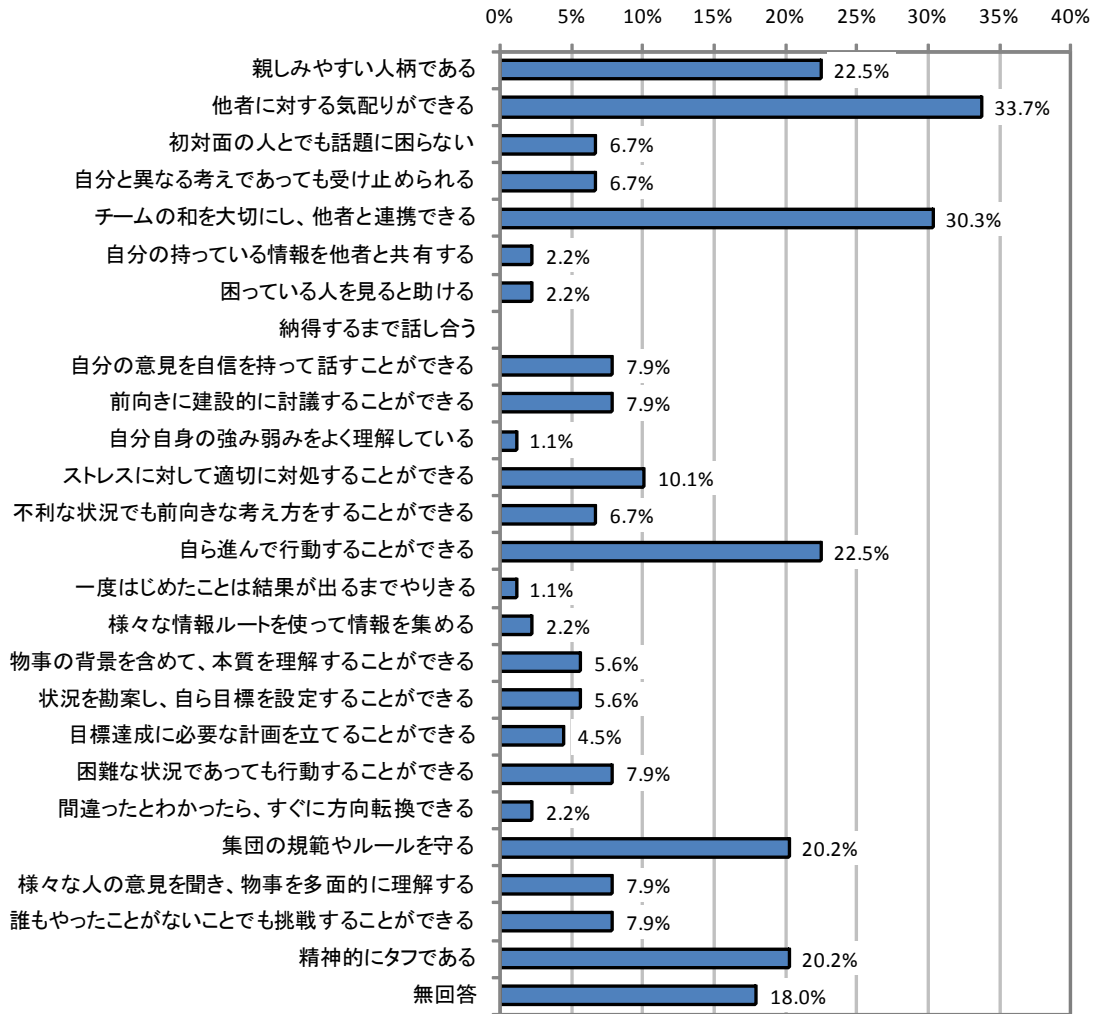
■全体別

- 回答企業が、大阪観光大学の卒業生に「強く求めている（大変強く求めている＋強く求めている）」能力は、大学生全般に求める能力と同じく「他者に対する気配りができる（80.9%）」「集団の規範やルールを守る（80.9%）」「チームの和を大切にし、他者と連携できる（79.8%）」など、集団における調和性・規律性に係わる能力を求める傾向にある。さらに「親しみやすい人柄である（77.5%）」も、強く求めている割合が高い。
- 次に「自ら進んで行動することができる（75.3%）」「精神的にタフである（73.0%）」を、強く求めている割合が高い。
- これを上位3つの能力で見ると、「他者に対する気配りができる（33.7%）」「チームの和を大切にし、他者と連携できる（30.3%）」「親しみやすい人柄である（22.5%）」「自ら進んで行動することができる（22.5%）」が上位となり、ほぼ同様の傾向を示している。
- 大卒全体に求める能力と、大阪観光大学の卒業生に求める能力を比較したところ、大きな違いはない。

図表 3-4 大阪観光大学卒業生に求める能力



図表 3-5 大阪観光大学卒業生に求める能力 上位3つ



第4章 大阪観光大学の卒業生の感想

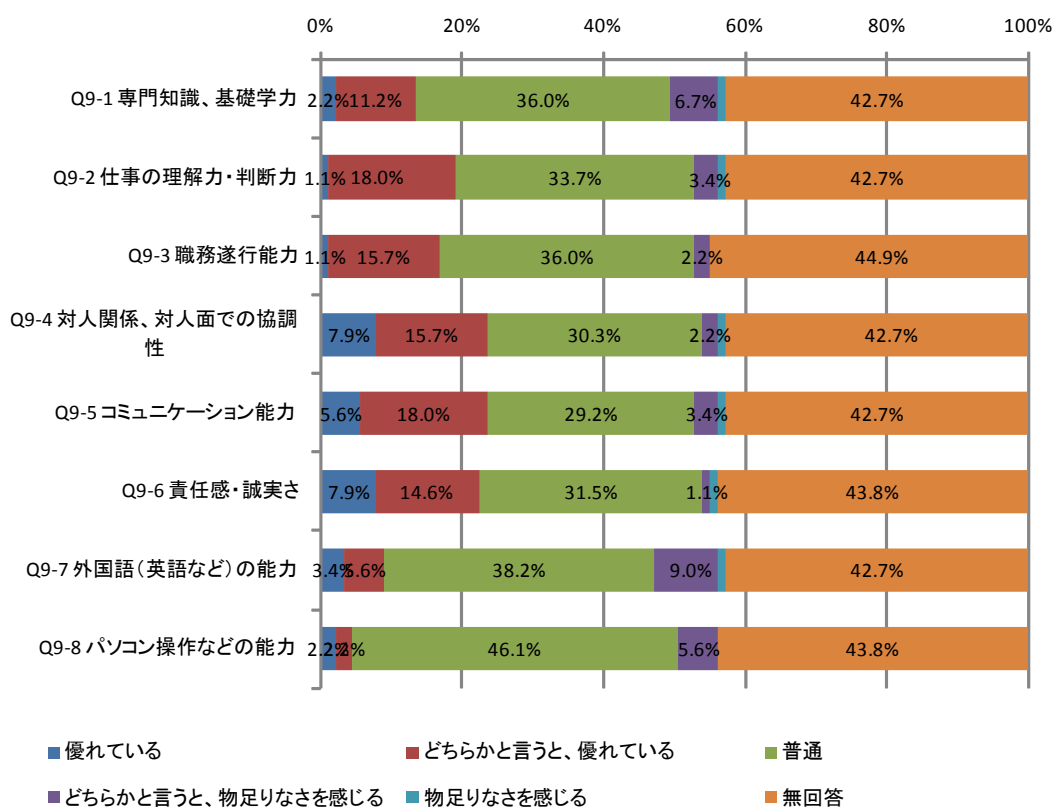
1. 大阪観光大学の卒業生の感想

問9 大阪観光大学の卒業生について、どのような感想をお持ちですか？以下の項目すべてについて、お答えください。

■全体

回答企業は、大阪観光大学の卒業生に対し「対人関係、対人面での協調性(23.6%)」「コミュニケーション能力(23.6%)」「責任感・誠実さ(22.5%)」は優れている(優れている+どちらかと言うと、優れている)という感想をもつ割合が高い。

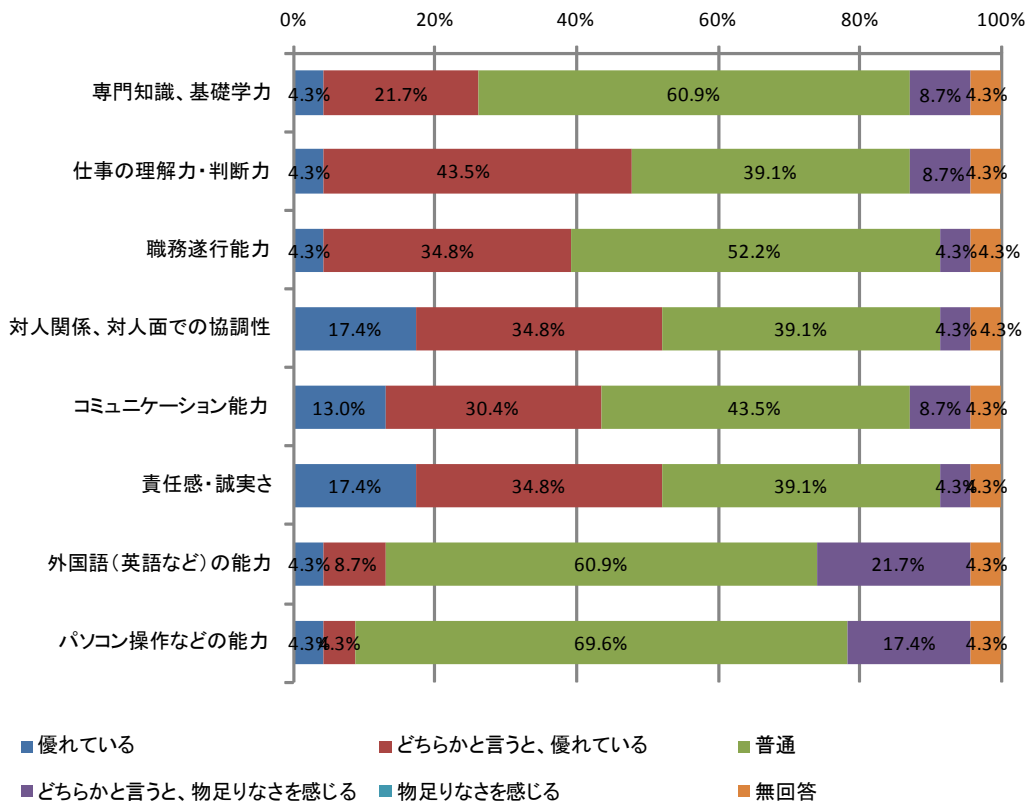
図表 4-1 大阪観光大学の卒業生の感想



■採用企業のみ

- 大阪観光大学の卒業生を採用している回答企業は、大阪観光大学の卒業生に対し「対人関係、対人面での協調性（52.2%）」「責任感・誠実さ（52.2%）」「仕事の理解力・判断力（47.8%）」は優れている（優れている+どちらかと言うと、優れている）という感想をもっている割合が高い。
- 一方で、「外国語（英語など）の能力（21.7%）」「パソコン操作などの能力（17.4%）」については、「どちらかと言うと、物足りなさを感じる」と回答する企業の割合が高めの傾向にある。

図表 4-2 大阪観光大学の卒業生の感想（※採用企業のみ）



第3部 学生へのメッセージ

1. 学生の時に学んでおくべきことについて

<p>自分が進もうとしている業界や企業の最低基礎知識は勉強している方がよいと思います。また、実社会に出れば中々自分の時間を持つということは困難になりますので学生時代を思う存分有効に使うとよいと思います。</p>
<p>在学中に各コースの必要な知識を勉強していくことは必須ですが、いくら成績が良くてもコミュニケーション能力・責任感・積極性、行動力がなくては意味がない。学生生活の中でこれらを修得し、会社に入ってさらに磨き上げ、どのような局面でも対応できる社会人へと成長することを願っております。</p>
<p>就職が決まってから、入社するまでの間にいかにその会社に業務についての知識・情報を身に付けておくかが大事だと思います。就職が決まったからといって、入社までの間に安心して遊びほうけてはダメだと思います。テレビや新聞などで社会情勢や経済状況などもしっかりと見ておくことも必要です。</p>
<p>人間関係を構築する為には、コミュニケーションが不可欠ですが、学生の間に、その能力を積み上げておく必要があると思います。</p>
<p>社会のルール、マナーはキチンと覚えていた方が、ずいぶん役立つと思います。漢字も中学生くらいの読み書き、2桁くらいの計算(暗算)、パソコン操作は、ワード・エクセルは必須。と考えておりますが。</p>
<p>コミュニケーション能力を身につけておいて欲しいです。メール等でのやりとりではなく、face to faceでのコミュニケーションの機会を意識的に増やしてください。そうすることによって、自分の言動に責任を持つことができ、相手の気持ちを考えることができるようになると思います。当社は外食産業で接客業務もあるので特に重要視しています。</p>
<p>これから社会人になるにあたり、さまざまな企業の方と接する機会が多くなると思います。合同企業説明会、会社説明会、選考で出会った方との出会いを大切にしていき、接し方を学んでください。社会に出てからも人との関わりはたくさんあります。まずは自分が魅力的だと感じた方の真似から始めていきましょう。それは今後の就職活動でも社会に出てからも生きてきます。どんどん自分をアピールして、自分が入社したいと思う企業と出あってください。</p>
<p>学生時代にしか出来ないことを経験して自分を成長させて欲しい。自分の経験は、自分でしか語れません。何か一つ、これは充実した、全力を尽くしてやれた等・・・人に語れるものを経験して欲しい。</p>
<p>演出に関わる仕事をしたいと考えている方は、学生時代の時間があるうちに良いものを出来るだけ多く見たり聴いたりしてほしいと思います。それらが将来的に自分の引き出しになって行きます。今のうちに引き出しを増やして、よいものを沢山吸収して行って下さい。</p>
<p>本当に基本的なことではありますが、「元気に笑顔で自分から進んで挨拶が出来ること」です。どのような仕事についてもこれが出来なければ仕事はスムーズに進んでいかないと考えます。以外と出来ない人が多い様に思います。学生のうちから身に付けておくべき大切なことです。</p>
<p>是非より多くの人と接し、会話をしてください。様々な対応、様々な考え方に触れることで自らの思考の幅を広げることもつながるはず。社会人になると幅広い人と接する機会が増えます。活躍のフィールドを広げる意味でも多くの人から何かを吸収してみてください。</p>
<p>社会人のマナーや専門知識など学ぶべきものはたくさんありますが、まずは現在学んでいる大学の科目をしっかり</p>

り学び、単位も確実に取得してください。万一、単位が足りなくて留年・・・というような事態になると、せっかくの就職活動の努力が水の泡です。大学の勉強の次はパソコンスキルを向上させてください。エクセル・ワード・パワーポイントはもちろん、ITパスポートの資格があれば良いと思います。(資格の有無が選考に関わるわけではありません)

・夢、目標を見つけること:なるべく早い段階で、自分自身と向き合い「何がしたいのか」「どうなりたいのか」を考えてみてください。どんな小さな夢、目標でもいいです。目指すものが見つければ、進むべき道も自ずとみえてくるはずです。・正しい敬語を身に付けること:コミュニケーション能力はどんな企業でも求められるものだと思います。言葉=その人の人格を表します。面接の時だけ敬語を話す方がほとんどですが、ふとしたときの会話で日頃の人格が見えてきます。普段から学校やアルバイト先などで意識して敬語を使い、今のうちに正しい言葉遣いを身に付けてください。 厳しい社会情勢の中での就職活動は大変ですが、ご自身の長所を磨き立派な社会人になれることを、心から祈っております。

観光のビジネスの中で自分がどういう役割を果たしていきたいのかをイメージした上で、旅行会社や宿泊業の中でどう実現できるかを考えていただきたい。

2. 学生のうちに経験しておくべきことについて

出来る限り数多く旅行へ行く・自分で計画をたてる(旅行)そして実行・「旅」をビジネスにすることを考えられるか? お客様は楽しさの追及。旅行社はいかに旅を利益にするか。大手になるほどきびしい現実があることを学ぶべし

専門知識の習得もさることながら、大学では卒業後すぐに必要となる能力として、組織の一員として自ら考え周囲の人を巻き込みながら仕事を成し遂げていくための情報発信力、傾聴力、つまりはコミュニケーション能力があげられる。社会に出てからこれらの能力を身に付けようと努力するより、大学4年間のさまざまな取り組みの中で成長していくほうがはるかに効率がよく、就職活動にも大いに役立つと考える。また希望業種については十分な情報なしに即断するのではなく、さまざまな情報誌を活用して本当に自分がやりたいことを見極めてもらいたい。

クラブ活動でもサークルでもアルバイトでも構わないので、様々な年齢層の方と接し、コミュニケーションを持つ機会を得ること。社会に出れば、同年代より違う年代の方と接することの方が多いです。その時に、うまくコミュニケーションを取れる方が仕事はうまくいくに決まっていますよね。仕事がうまくいけば、充実感ややりがいも感じられると思います。

職や同業種においてアルバイトに入り、業界とのマッチングに自信をもって面接にいどむと心強いです。

“学生ならば”ということに許されることにチャレンジしてほしい。団体行動を通して強調すること、協力することで規律を覚える。心配り、自由な発想などで提案することなどで熱心に取り組むいろいろチャレンジしてほしい。遊ぶ時はおもいきり遊び、学ぶべき時は必死でやるメリハリをつけての生活も大事かなと思います。

誰かが決めたことと言われたとおりにやる事は小学生でも出来る。自分の頭で考え、決めて、実行する。そんな訓練こそ今、あなたがやるべき事。

アルバイトの経験、インターンシップの経験は、社会人になる前に色々な経験しておくことは非常にいいと思います。何も経験していない人よりは、人間性等においても深みと味があると思います。ぜひ、奨励してください。

体育会系クラブ活動、同行会活動や色々なアルバイト経験は、社会人になって必ず役に立ちます。一人で生活す

ること、または一人で旅することでしょうか。
今を大切に！今できる事に貧欲になって下さい！
何か一生懸命打ち込み、やり遂げた経験をしてください。仕事は、それよりもずっと厳しく、ずっと難しいです。何もやり遂げていない人に仕事を任せるのは怖いのです。だから、仕事を「任せるなあ」と思えるような経験をしてください。きっと仕事は、学生の皆さんが思っているよりも何倍も楽しいです。
何かに一生懸命打ち込んでください。そして挫折してください。その経験は絶対に、あなたを強くします。失敗が無ければ成功はありません。
大学生活というものは、人生生きていくうえで非常に大切な“時”となります。その大学生活にて身に付いた事や習慣となったことは今後の自分自身を左右すると言っても過言ではないかもしれません。様々なことに目を向け、様々なことに挑戦して下さい。失敗することもあれば成功することもあると思います。いずれにせよ、その経験の中から必ず毎回何かを発見してください。いつの間にか、新しい自分に成長しています。
就職がご一入るではありません。今のうちに様々なことを経験して、自信を持って、何事にも取り組めるようになりましょう。
学生時代、より好みをすることなく様々なことを経験・体験してみたいかがでしょうか。社会人になれば冒険するというのを恐くてできなくなっていくます。そのためにも今のうちに興味のもてるもの、思い切ってトライしてください。

3. 入社後の仕事について

前向き、ヤル気、全力で取り組む
説明会の情報と実際の仕事にギャップがある場合も考えて欲しい。できればインターンシップ制度やアルバイト、または入社したい企業の支店等など、実際に働いている雰囲気をつかむこともしてほしい。それがわかった上で入社を決めたほうが、入社後の離職する確率がさがると思います。
基本的には、営業職を予定しています。全国各地の支店にて、JAグループとJAグループに関わる全てのお客様、行政や一般企業などの幅広い範囲のお客様へ、営業活動を行います。当社の魅力の一つは「旅行の企画～営業(販売)～添乗～清算」まで、一貫して旅行業務に携われることです。広い範囲の仕事をこなす分、大変なことももちろんありますが、「お客様の喜ぶ笑顔」を見ることができた時には、その何倍もの『やりがい』を感じることができます。また、地域密着型旅行会社として、営業や添乗の場面での「さまざまなお客様とのふれあい」は、『なにものにも変え難い経験』の一つになると思います。『人の喜びを自分の喜びに感じることができる方！』ぜひ、Nツアーに興味をもっていただけたらと思います。
ジャヴァグループは、商品企画から、製造、販売、小売、物流、システム開発など全て役割をグループ社員が担っている総合アパレルメーカーです。職種も、販売スタッフ、営業、企画(MD)、SE・プログラマ、WEB通販スタッフ、商品管理、一般事務(人事、経理、総務)と様々です。基本理念“愛＝信頼”をベースに愛ある人間関係作り、愛ある商品作りをし、ファッションを通してお客様に夢と喜びを提供しています。

4. 当社の求める学生像について

<p>大学で、自分の先行する学問について、十分な知識を修得することはもちろんですが、社会人になるということは机上の学問だけが決して生きるものではなく、全人格的なものを出せないと一人前の社会人として大成できないと思います。その意味からも学生時代に学問以外でも幅広くいろいろな経験を積んで社会に羽ばたいてほしい。部活等でリーダーシップや協調性、目標達成するための強い精神力を養ったり、アルバイトでも「金を稼ぐ」ということの厳しさも学んで欲しい。弊社は毎年定期的に社員を採用しているわけではありませんが、もしお願いするとすれば、スポーツに興味のある精神的にタフな人材を求めます。</p>
<p>何事にも失敗を恐れず、前向きに自らチャレンジする精神をもった学生を求めています。</p>
<p>自責で物事をとらえ、行動する</p>
<p>企業は社員一人一人の能力も重要ですが、職場ごとのチームで動くことが多いと思います。成果を上げる、円滑に企業収益を上げていくためには、チームワークが最も大切なことではないかと思われます。当社の求める学生像としては、まず上記に対応できる学生を重視しています。仕事の経験を積むことによって、自己主張、新しいことへの挑戦、意欲は必然と身についていきます。まずは、チームワークを大切に出来る学生をと、当社は考えています。また、社会人になると仕事を中心に生活のリズムは回っていきます。仕事が楽しくないと人生は楽しくないも同然です。仕事を楽しくするためには、仕事にやりがいを見つけるということです。入社当初は、そのやりがい探しに最も苦慮されると思いますが、強い意志でその壁を突破されることを強く望みます。</p>
<p>当社はフードサービス業の企業です。とはいえ、単に接客や調理を目指している方々を採用しているのではなく、今までにないものやサービスを常に創造→展開しています。ですので、「食」というキーワードに対し、様々な思いや考えを持つことが出来るクリエイティブな方々を求めています。簡単に求める学生像をお伝えしますと、①思いや考えを持つことが出来る人②①を人に伝え、表現できる人③①を行動に移すことが出来る人④①～③を理解し、そうなりたいと挑戦しようと思える人。以上、よろしくお願いたします。</p>
<p>「当たり前のことを、当たり前でできる」というシンプルな考えの当社です。しかしながら、その当たり前のことが最近の学生様には出来ていないことが多い。その“当たり前のこと”がどういものかをよく振り返って考えてみてください。</p>
<p>ファッションが大好きで、自分の役割のみにこたわずどんなことにも積極的に挑戦する意欲と常にブラッシュアップを心がけ努力すること</p>
<p>求める人物像は、ファッションに興味があり、明るく元気で、自分自身をジャヴァグループで表現したい！という気持ちを持っている方です。</p>
<p>明るく元気で人と接することが好きな方</p>
<p><当社の求める学生像について> 新しいことにチャレンジできる人材を求めています。当社は、サービス業です。全てのお客様にご満足頂くためのサービスを考案し、当社のブランド力を高めたいと考えております。そのために、常に自己研鑽し、物事を前向きにとらえ、新しいことにチャレンジ出来る人材を求めています。</p>
<p>現状に満足せず、自ら考え行動し、熱意を持ってやりぬく人。上記のような方を私たちは共に働きたいと考えています。</p>

社会に出てからでも身につけることの出来る力を今からあせって習得しようとする必要はないと思います。ある意味において最も時間のある学生時代にどれだけ多くの様々な経験が出来るかどうかが重要だと思います。今の社会は情報社会ですぐにインターネットで何でも調べることが可能ですが、実際に体験した人の熱い気持ちや言葉のみが周りの人に影響を与えられるのだらうと思います。評論家ではなく、行動家になってほしいと思いますし、そういう人に面接等でもお会いしたいと思います。

5. 男子学生に向けて

「元気、やる気、笑顔」で仕事を行う

キャリア志向の学生を求めます。

もう少し自分の将来のビジョンを持つ

6. 女子学生に向けて

キャリア志向の学生を求めます。

7. その他

自分を知り、自分がどんな人間か伝えられるように努力してください。可能性を感じられるからこそ、この人と一緒に働きたいと思えるのです。何を学び、何を経験したのかを振り返り、自分にとって大事なものを見つけ出すことの出来るいい機会です。

社会人になって、いわゆる“ラブ”になってしまう人が増えています。原因は様々です。ただ、どんなキレイ事を言っても、ストレスがつきまとう社会人生活の中で、次のことを少し気をつけてください。・自分と他人の違いを受け入れられる寛容さをもつこと ・「懸命にがんばる」と同時に、今の自分にできることとできないことを見極めること ・周囲の人を頼ること ・仕事に振り回されず、仕事以外の自分の核も持つこと。少し先を生きる先輩からのおせっかいなアドバイスです。

近年採用が非常に厳しい状況になっております。皆さんも色々な焦りなどがあるのではないのでしょうか。説明会、面接で多くの学生の方とお会いして感じるのは、自分を良く見せようとする答え、正しいとされているマニュアル的な答えを準備していることです。そうではなく、皆さんには自分がどんな人間なのか、自分は何をやりたいのか、用意された言葉ではなく、自分の言葉で伝え、自分の意思で決断し、行動してほしいと思っています。就職活動は、厳しいことばかりですが、そこでの成長も必ずあります。これは「夢実現」の道探しだと思って、信念を持って妥協せず前向きに頑張ってください。